粟井地区タウンミーティングでいただいた意見と市の対応

『テーマ：粟井地区のまちづくりについて』　令和5年11月13日（月）19：00～

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ☆ | 意　見　の　内　容 | 対応可能性と  対応時期 | 対応策または  不可能な理由等 | 担　当　課 |
| 1 | 児童クラブの支援員が増えるように、勤務条件を改善してほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  ■検討中  □不可能  □その他 | 松山市では、国の補助金などを使い、支援員の給与アップに努めています。勤務年数や役職に応じて手当を増やす「キャリアアップ手当」を創設し、１０年以上の勤務で月３万円を加算しています。また、令和４年２月には、時給９３０円から９６０円に引き上げています。  今後も、支援員として働きがいのある勤務条件になるよう取り組みます。 | 子育て支援課  佐々木　敬子  089-948-6411 |
| 2 | 児童クラブを、学校が使用できない夏休み期間は休みにしてほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 夏休み中の児童クラブの休日は、お盆前後を含め８月１３日から１６日としています。  松山市では、支援員を増やし、休みやすい勤務体制にするため、賃金アップに加え、松山市公式ＬＩＮＥアカウントや民間求人誌を使って支援員を確保しています。  引き続き現場の声を大切に、支援員の確保と定着に努めます。児童クラブの運営にご理解ご協力をお願いします。 | 子育て支援課  佐々木　敬子  089-948-6411 |
| 3 | 高齢者などの避難支援に必要な個別プランの作成に、市の支援をいただきながら、要支援者の意向を反映させてほしい。 | ■可　能  □対応済  ■今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 松山市では、災害時の救援活動のための「個別プラン」を見直しています。福祉専門職の協力を得て、支援が必要な方の意向や心身の状況を反映できる「個別避難計画」の作成に取り組みます。  　新しい「個別避難計画」では、かかりつけ医や利用する福祉サービス、普段過ごす部屋の場所、避難経路などを追加し、一人ひとりの状況に合わせた計画にします。  今後も各部局が連携し「支援と備え」をしっかり進めます。 | 高齢福祉課  竹田　憲和  089-948-6408 |
| 4 | 災害時に、自分が利用しているショートステイ等の施設への避難はできないのか。また、災害対策本部で避難先をマッチングできないのか。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 災害時には、松山市災害対策本部が、安全に避難できる「指定避難所」を開設し、皆さんにお知らせしています。  福祉施設に避難者が集中すると混乱するほか、施設の被災も考えられます。まずは「指定避難所」に避難してください。  また、「指定避難所」での生活に配慮が必要な方には、災害対策本部が、事前に協力要請した施設を「福祉避難所」として開設します。なお、避難所は、各世帯にお配りした防災マップなどで確認できます。このマップが必要な場合は、防災・危機管理課や支所などにお声掛けください。 | 保健福祉政策課  市川　暁定  089-948-6823  防災・危機管理課  内田　善朗  089-948-6794 |
| 5 | 保護者の理解や協力がないと子どもが行事などに参加できない。コミュニティを深める体制づくりを教えてほしい。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 地域コミュニティを深めるには、人と人が触れ合う機会をつくり、つながっていくことが大切です。  　粟井公民館では、小学生が出店し大人と交流できる「粟井ふれあいマーケット」や、幅広い世代が参加する「ふれあいリレーマラソン」などに力を入れています。みなさんでお声掛けして参加いただければと思います。  　また、コミュニティ活動に必要な備品の購入費用を国の出先機関が助成する「一般コミュニティ助成事業」があります。詳しくは、まちづくり推進課にお問い合わせください。 | 地域学習振興課  竹田　昇司  089-948-6918  まちづくり推進課  久保　京介  089-948-6330 |
| 6 | 見守り等を行うため、奈良市のように、市から７０歳以上の独居高齢者の情報を提供してほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 松山市では、「地区民生児童委員協議会」から、所定の申請書に利用目的などを記載し提出いただければ、情報提供しています。粟井地区でも、地区民協会からの申請で提供できますので、高齢福祉課にご相談ください。また、今回のご意見を踏まえ、令和６年１月の市民協定例会で、各地区の民協会長に申請方法をお知らせします。  　なお、奈良市では毎年１回、民生児童委員連合会が依頼し、各地区に一斉配布しています。松山市では、各地区で必要な情報が異なったり、名簿を作成済の地区があったりするため、地区民協会からの申請により個別に対応しています。 | 高齢福祉課  岡田　修一  089-948-6408 |
| 7 | 県道粟井浅海線で歩道が未完成の区間の整備を進めてほしい。 | ■可　能  □対応済  □今年度中  ■次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 平成２６年６月のタウンミーティング(２巡目)でもご意見をいただいており、改めて愛媛県にお伝えし、以下の回答がありました。  【愛媛県中予地方局】  　地権者の同意が得られたため、令和６年度に常竹側から歩道の整備を再開します。  歩道は３．５ｍに、車道は２．７５ｍの２車線とし、全道路の幅は１０．２５ｍになる計画です。完成までは着工から１年程度かかる見込みです。 | 道路河川整備課  汐見　不二雄  089-948-6464 |
| 8 | 苞木ポンプ場のポンプ機能の充実と貯水池の土砂撤去をしてほしい。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 苞木ポンプ場には、毎分１２㎥を排水する１号ポンプ（口径３０ｃｍ）と、毎分２４㎥を排水する２号ポンプ（口径５０ｃｍ）を設置し、排水処理の能力を高めています。１号ポンプは平成２１年、２号ポンプは平成２７年に部品を交換し、良好な状態を保っています。  　貯水池の土砂の撤去は、１０月２６日に水路からポンプにつながる個所と水門周辺の葦を刈り、１２月４日から土砂を撤去し完了しました。 | 道路河川管理課  長曽我部　俊彰  089-948-6521 |
| 9 | 見通しの悪い道路にカーブミラーを設置してほしい。 | ■可　能  ■対応済  ■今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | ご質問の道路は、市道小川本線で、タウンミーティング終了後に、ご質問された方と小川地区の区長、市職員が現地（２カ所）を確認し、いずれも見通しが悪いことを確認しました。  　１カ所は既に設置されていましたが、鏡面が古く見えにくい状態になっていたため、１１月１７日に交換しました。  もう１カ所は、カーブミラーのない場所で、１１月２１日に区長から申請書を提出いただきましたので、令和６年２月に設置する予定です。 | みち水路メンテナンス課  松田　孝弘  089-948-6471 |
| 10 | 粟井児童クラブのプレハブの耐震化に力を入れてほしい。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 粟井地区に児童クラブは２カ所あり、第１がプレハブハウスに、第２が粟井小学校校舎内に開設しています。  第１のプレハブハウスは、平成１４年に建築されたため、震度６～７でも倒壊しないように定められた新耐震基準を満たしていますので、ご安心ください。  今後、建物が古くなった場合や小学校を大規模改修する場合には、校舎内への移転も検討します。  なお、第２がある校舎も、新耐震基準を満たしています。 | 子育て支援課  佐々木　敬子  089-948-6411  学習施設課  脛永　正広  089-948-6831 |
| 11 | 粟井地区の玄関である粟井駅の駐輪場を整備してほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  ■検討中  □不可能  □その他 | ＪＲ粟井駅では、雑草が伸びることで自転車が置きにくい状況となり、多い時は駅の入り口付近まで停められています。  タウンミーティングの後にも職員が現地を確認させていただき、ＪＲ四国(四国旅客鉄道株式会社)と協議をしました。  まずは駐輪しやすいよう除草の回数を増やし、駐輪場の整備は引き続き検討していきます。ご理解ご協力をよろしくお願いします。 | 都市生活サービス課  大澤　貴久  089-948-6479 |